

TOEIC Part5で品詞問題を落とす人が必ずやっている「3つの勘違い」

「単語の意味はなんとなくわかるのに、Part5で正解が選べない…」

「時間をかけて読んだのに、結局間違えてしまった…」

あなたもこのような経験はありませんか？実は、TOEIC Part5の品詞問題でスコアが伸び悩む人の多くは、知識不足ではなく、「**解き方のアプローチ**」を勘違いしているケースが非常に多いのです。この記事では、多くの学習者が陥りがちな罠と、今日から使える正しい攻略法を解説します。

TOEIC Part5（短文穴埋め問題）において、品詞問題は全体の約3～4割を占める最重要パートです。ここをスピーディーかつ正確に解くことが、Part7の長文読解に時間を残すための鍵となります。

勘違い1:全文を読まずに、空欄の前後だけを見て「なんとなく」選んでいる

最も多い失敗パターンがこれです。文全体の意味や構造を把握せず、空欄の直前の単語だけを見て、「あ、動詞があるから次は副詞かな？」と反射的に選んでしまうケースです。

The new system operates ----- compared to the old one.

- (A) efficient (B) efficiency (C) efficiently (D) efficiencies

【間違いの思考】 「operates（動詞）があるから、その目的語として名詞のefficiencyかな？」

【正解の思考】 operatesは自動詞として機能しており、ここで文の意味は成立している。動詞を修飾する要素が必要なので、副詞の**(C) efficiently**が正解。

英語には「他動詞（目的語が必要）」と「自動詞（目的語が不要）」があります。単に「動詞の後ろだから名詞」という安直なルールで解くと、痛い目を見ます。**全文をしっかりと読んで、文の構造（S+V+Oなのか、S+Vなのか）を確認する癖をつけましょう。**

勘違い2:文全体の意味を把握せず、文法パターンだけで機械的に選んでいる

逆に、「品詞問題は文法だけで解ける」と思い込んで、文の意味を考えずに機械的に選んでしまうケースも危険です。文脈によっては、文法的に複数の選択肢が可能な場合もあります。

Ms. Garcia is responsible for the ----- of the project.

- (A) develop (B) developer (C) development (D) developed

【間違いの思考】 「定冠詞theと前置詞ofの間は名詞だから、developerかdevelopmentか…どっちでもいいか」

【正解の思考】 まず構造的に、定冠詞 "the" と 前置詞 "of" の間には名詞が入る。(A)動詞と(D)過去分詞は即座に除外。その上で、全文を読むと「プロジェクトの開発（プロセス）に責任がある」という文脈なので、**(C) development**が正解。

正しいアプローチは、**まず文法構造で選択肢を絞り込み、その後、全文の意味を確認して最終判断することです。** 文脈を無視した機械的な解答は、ケアレスミスにつながります。

勘違い3：「-ly」がついたら副詞だと決めつけている

「-lyで終わる単語は副詞だから、名詞を修飾できない」と思い込んでいませんか？TOEICはこの思い込みを狙ってきます。

We offer a ----- service to all our customers.

- (A) friend (B) friendly (C) friendliness (D) friendship

【間違いの思考】 「friendlyはlyがついているから副詞だ。名詞serviceの前には形容詞が必要だから、Bは消去。」

【正解の思考】 **friendly**（親しみやすい）、**costly**（費用のかかる）、**timely**（タイムリー

な)などは、「名詞 + ly」の形で形容詞になる例外。ここでは形容詞が必要なので(B)
friendlyが正解。

これらの「形容詞に見える副詞」や「副詞に見える形容詞」は、頻出かつ引っかかりやすいポイントです。リストアップして覚えておきましょう。

正しいアプローチ:4ステップ攻略法

品詞問題を確実に解くための、推奨ステップは以下の通りです。

1. 選択肢を見る

まず設問ではなく選択肢を見ます。語幹(単語の頭)が同じで、語尾が違うなら「品詞問題」です。

2. 全文をしっかり読む

空欄の前後だけでなく、文全体を読んで意味を把握します。これにより、文脈に合わない選択肢を除外できます。

3. 空欄の文法的役割を特定する

全文を理解した上で、空欄が「主語の位置か」「動詞の後ろか」「冠詞の後か」など、構造上の役割を特定します。

4. 文法と意味の両面から正解を選ぶ

文法的に正しく、かつ文脈的にも自然な選択肢が正解です。迷ったときは、必ず文全体の意味に立ち返りましょう。

今日からできる実践的アドバイス

語尾(Suffix)マスターになろう

単語の意味を知らなくても、語尾だけで品詞は判断できます。以下の代表的な語尾を叩き込みましょう。

- ✓ **名詞** : -tion, -ment, -ness, -ity, -ance
- ✓ **形容詞** : -able, -ive, -al, -ous, -ful
- ✓ **副詞** : -ly (※例外に注意)

✓ 動詞： -ize, -ate, -en, -fy

まとめ

TOEIC Part5の品詞問題は、「文法知識」と「文脈理解」の両方が必要な総合問題です。全文をしっかり読んで意味を理解した上で、文法構造を分析する。この両輪があってこそ、確実な正解につながります。

まずは次の模試や練習問題で、今回紹介した「全文理解→文法分析」のステップを意識してみてください。最初は時間がかかるとしても、慣れれば速く、正確に解けるようになるはずです。応援しています！